

宮城県の内陸北部に位置する栗原市。

面積の8割が森林や田畑という  
緑豊かな田園のまちです。

岩手県と秋田県にまたがる  
標高約1626メートルの栗駒山を背景に、  
豊かな農耕文化が育まれてきました。

10町村が合併して栗原市になりましたが、  
今もそれぞれの地域に独自の食文化が受け継がれ、  
おいしいお米やごちそうのバリエーションが豊富です。

実は仙台まで新幹線で25分で  
通勤や通学もできる距離。  
高速道路を使えば車でもすぐですよ。

このガイドブックでは、  
栗原市が誇るたくさんさんの魅力を丁寧に  
見つけ直し、  
伝え広めていきたいと考えています。

また、栗原市に住む私たち自身も、  
この本を通じてまちの魅力を再発見し、  
栗原市を知らない方にわがまちを  
伝えていくための力にしていきたいです。

この本を手にとって、少しでも

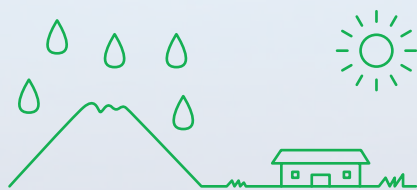
「栗原市を訪れてみたい」

「私もここで暮らしてみたい」

そう思ってもらえたらうれしいです。

## ■ 気候について

一般的に内陸型気候で、年間平均気温は平野部で11.08度、山間部では8.31度と、年間を通して2〜3度程度の差があり、降水量は、平野部で年間105.83mmで、山間部で年間203.71mmと平野の2倍近くとなっています。冬場の降雪量に大きな差があり、栗駒山に近い北西部は雪が多く、大崎平野に連なる南東部では雪が少なく温暖です。  
(気象庁ホームページより平成26年調べ)



栗駒山の駒姿とは、田植えの時期の到来を告げる駒の形をした雪形のこと。昔から栗駒山を水源とする豊かな清流が、栗原で暮らす人々の生活に繁栄をもたらしてきました。